

2025 年度 探究型カリキュラム各授業学習目標・授業目標 科目名：2 年福祉探究

高等部教育目標				
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う				
探究型カリキュラム教育/学習目標				
Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける				
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning				
1. 自分事として ＜オーナーシップ/一人称＞	2. 社会/実践を通して ＜PBL 型/アクション＞	3. 知識を大事に ＜自ら得る知識/高める関心＞	4. コミュニケーションを通して ＜自分/他者のやりとり＞	5. 生徒・教員が共に ＜共に探究する関係性＞
上位学習目標				
【知識・技能】 - 福祉とは何かについて、自分の言葉で説明することができる 【思考力・判断力・表現力】 - 福祉に関する様々な社会的課題について、その現状や問題点について、自身の経験や知識を元に思考、類推することができる。 - 福祉に関する様々な社会的課題について、その解決に至る道のりを論理的に思考することができる 【学びに向かう力・人間性】 - 福祉に関する様々な社会的課題について、それらの困難に直面している人々のことを想像することができる。 - 福祉に関する様々な社会的課題について、それらの課題を解決し、社会的に弱い立場にいる人々に手を差し伸べることができる。				
下位学習目標				
【知識・技能】 ①福祉の歴史や重要なキーワードについて理解し説明することができる。 ②福祉に関連する様々な社会課題について、自分の言葉で説明することができる ③福祉に関する様々な社会課題に取り組んでいる団体や組織について、その課現状や課題について語ることができる。 【思考力・判断力・表現力】 ①現在の社会の様々な場面に存在する課題を知り、その影響や根本的な原因を考察することができる。 ②福祉的な見地から、様々な社会的課題を抱える人々について、必要かつ適切な支援を判断することができる。 ③データや資料を適切に使用して、自分の意見を表現することができる。 【学びに向かう力・人間性】 ①福祉に関する様々な社会的課題について、社会的に弱い立場にいる人々に本当に必要な支援とは何かを考えることができる。 ②社会的に弱い立場にいる人々に必要な支援を行うために、社会の仕組みを変えていくことを考えることができる。				

授業日	4/15(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・本講義において学ぶ内容や手法について十分に理解する		
時間	45 分	西室先生より「探究型カリキュラム」に関する探究科目受講生全員へのオリエンテーション	
授業内容	45 分	本講義において、担当者の自己紹介、授業スケジュールの確認、「探究型」の学びについての補足	
評価方法	今回は特に評価をしない		
宿題指示	特に宿題はない		

授業日	4/22(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・「福祉」とは何かについて、自分自身の考えを言語化する。 ・「福祉」にはどのようなものがあるか、その範囲の広さを知る		
時間 授業内容	10 分	前回の振り返り、探究型の学びに関する振り返り	
	30 分	「福祉とは何か?」「今、自分が興味ある社会課題とはどんなものか?」をそれぞれ 400 字程度でまとめる。	
	10 分	それぞれが記入した内容をテキストマイニングを行い、受講生 15 名が考える福祉や社会課題の内容について全員で共有する	
	30 分	グループを作り、「〇〇福祉」にはどのようなものがあるかできるだけ多く書き出す	
	10 分	「学びの記録」について書き方を説明する	
評価方法	今回は特に評価しない		
宿題指示	「学びの記録」を次回まで完成させる		

授業日	4/30(水)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・「福祉」にはどのようなものがあるか、その範囲の広さを知る ・「福祉」に関わっているものの共通点や問題点を考える		
時間 授業内容	15 分	書いてきた「学びの記録」について、各自で確認作業を行う。感想になっていないか、自分の経験から考えることができているか。グループで書いてきたもののシェアを行い、より良い「学びの記録」について考える	
	50 分	各グループ 20 個の「〇〇福祉」を付箋に書き、15 名全員で KJ 法を行いまとめる。	
	15 分	完成した「福祉マップ」を見ながら、気づいたこと等をシェアする。	
	10 分	次回までに完成させる「学びの記録」について説明する	
評価方法	次回提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を次回までに完成させる		

授業日	5/13(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・「福祉」と「憲法」、「子どもをめぐる福祉」について学びを深める		
時間 授業内容	10 分	提出する「学びの記録」について、各自がどのようなことを書いたか各グループで簡単にシェアを行う	
	40 分	「福祉の歴史」に関するプリントをグループごとに教科書を見ながら解答することで、憲法における基本的人権の尊重と福祉の考え方が密接に関連していることを理解する。	
	40 分	「子どもをめぐる福祉」に関するプリントをグループごとに教科書を見ながら解答することで、次のフィールドスタディで訪問する「尼崎ユースセンター」の働きについて理解する。	
	10 分	次回のフィールドスタディの説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	フィールドスタディ当日までに、「尼崎ユースセンター」の働きについて調べまとめてくる。		

授業日	5/27(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】 本時の具体的な目標 ・「子どもをめぐる福祉」について学びを深める ・現場で働く人々のお話を聞き、社会問題について自分の言葉で語れるようになる		
時間 授業内容	15 分	尼崎市立ユース交流センターの職員の方から、尼崎市の子ども若者政策の内容や現状についてお話を伺う	
	30 分	隣接する尼崎市立子どもの育ち支援センターの見学	
	30 分	尼崎市立ユース交流センターの見学	
	20 分	実際にセンターの利用者であった大学生とのディスカッション・質疑応答	
評価方法	次回提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を次回までに完成させる		

授業日	6/3(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・「高齢者をめぐる福祉」について学びを深める ・フィールドスタディで感じたこと、考えたことを自分の言葉で話せるようになる		
時間 授業内容	25 分	先週のフィールドスタディについて、各自がどのようなことを考えたか各グループでシェアを行う	
	10 分	社会問題を様々な視点（批判的な視点を含む）で考えることについての講義	
	25 分	グループを変えて、先週のフィールドスタディについて各自が考えたことを再度シェアを行う	
	20 分	「高齢者をめぐる福祉」に関するプリントをグループごとに教科書を見ながら解答することで、次のフィールドスタディで訪問する「大阪暁明館病院」の働きについて理解する。	
	10 分	次のフィールドスタディの説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	フィールドスタディ当日までに、「高齢者福祉」の現状について、教科書・プリントを用いて調べてくる。		

授業日	6/10(火)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・「高齢者をめぐる福祉」について学びを深める ・現場で働く人々のお話を聞き、社会問題について自分の言葉で語れるようになる		
時間 授業内容	10 分	櫻井先生から、見学の流れ等について説明	
	40 分	介護老人施設あかつきの見学	
	40 分	大阪暁明館病院の検査室等の見学	
	15 分	高齢者をめぐる社会的課題についての講義・質疑応答	
評価方法	次回提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を次回までに完成させる		

授業日	6/17(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・「障がい者福祉や合理的配慮」について学びを深める ・フィールドスタディで感じたこと、考えたことを自分たちで方法を考えてシェアできるようになる		
時間 授業内容	10 分	本時の目標について説明する	
	35 分	全体で 30 分という枠だけ設定し、方法は各班に任せて、前回のフィールドスタディで考えたことを共有する。	
	10 分	各班で共有した内容を全体でシェアする	
	20 分	プリントを用いて、「障がい者福祉」について理解を深める	
	15 分	次回のフィールドスタディの説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	フィールドスタディ当日までに、「障がい者福祉」の現状について、教科書・プリントを用いて調べてくる。		

授業日	6/24(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標 ・「障がい者福祉や合理的配慮」について学びを深める ・現場で働く人々のお話を聞き、社会問題について自分の言葉で語れるようになる		
時間 授業内容	20 分	放課後等デイサービスえびすの若松さんから、えびすの施設やサービスの内容について説明をしていただく	
	20 分	障がい者、特に発達障害を持った方々の支援の内容について話を伺う	
	25 分	「合理的配慮」については、実際の事例を用いながら班ごとにディスカッションを行う	
	15 分	各班でディスカッションした内容を共有する	
	10 分	施設内部の見学を行う	
評価方法	7/1(火)提出とする「学びの記録」で評価する		
宿題指示	「学びの記録」を 7/1(火)までに完成させる		

